

令和4年3月吉日

会 員 各 位

(一社)愛知県トラック協会

「標準的な運賃」に係る実態調査への協力依頼について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会の事業運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、国土交通省より令和2年4月に告示された「標準的な運賃」の浸透・活用状況等の実態を把握するため、貨物自動車運送事業者を対象とした調査の協力依頼がありました。

「標準的な運賃」の届出状況は、令和4年1月末現在、協会会員事業者ベースで60%を超える届出数となっておりますが、一方で会員事業者からは「標準的な運賃」の水準の運賃収受ができていない、あるいはコロナ禍の中で荷主への交渉が困難である等、厳しい状況に関する多くの声を頂いており、そのような窮状を国に訴える上でも重要な調査であると考えております。

つきましては、ご多忙のところ大変恐縮ですが、本アンケートにご協力頂きますようお願い申し上げます。

※本調査は統計的に処理します。この調査結果の具体的なデータを運輸支局や労働基準監督署による監査等に使用することはありません。また、企業名やご回答者様が特定される形で公表されることはありません。「標準的な運賃」に関するご実態をありのままご回答いただけますと幸いです。

◆アンケートの回答方法

QRコードを読み込んで頂くか、
下記よりアクセスして下さい。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/truck/a/>



◆アンケート回答期限

令和4年3月21日(月)

◆問い合わせ先(調査会社)

社会システム株式会社 担当:福田、高嶋

メール:truck@crp.co.jp 電話03-5791-1133

